

2012年12月7日・週刊読書人「新刊」欄では

崔仁浩 著 『他人の部屋』『夢遊桃源図』

「韓国純文学シリーズ」と銘打った第一弾として刊行されたこの二冊は、韓国のベストセラー作家崔仁浩の短篇集と長篇小説である。『他人の部屋』は著者が20代の時に書いた初期短篇集で、出張帰りの男を主人公にした不条理的な表題作をはじめ、70年代の韓国社会を背景にした様々なスタイルの作品が並ぶ。『夢遊桃源図』は朝鮮半島に残る最古の歴史書『三国史記』の中の短いエピソードをもとに夫婦の純愛を描き出したものである。

と紹介されています。